

より良い協調・連携を生む戦略的な

「人付き合い(人間関係)の科学」と実践



と き

2026年 12月 2日(水) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

●すべてのビジネスパーソン

※その中でも、特に

- ① 異なる考え方を持つ人とより良い関係を築き、協力して仕事を進めていくことが苦手な方
- ② 人間関係づくりが苦手であっても、職場内外で良好な関係を築いて気持ち良く仕事をしていきたい方
- ③ ちょっとした気分や感情の起伏によって、人間関係のバランスを崩してしまいがちな方

異なる価値観や考え方を持つ利害関係者とバランスの良い人間関係を構築する方法を学ぶ！

- ☹️ 自分本位に振舞ったつもりはないのに、上司や同僚から協調性がないと誤解されてしまうことがある…
- ☹️ 上司や同僚から理不尽なことを言われた時に、感情的にならずに冷静に対処したい…
- ☹️ 圧が強い上司や顧客から無理難題を押し付けられた時に、人間関係がこじれないようにうまく対処したい…
- ☹️ 連携や協力が難しい相手ともうまく調和しながらやっていきたい…
- ☹️ 職場の人間関係が殺伐としていても、バランス良く協力関係や互惠関係を維持していきたい…

職場や顧客との人間関係において、このようなことを一度は考えたことがあるかもしれません。

相手から「誤解」されてしまった、「強硬な態度」に出られた、「無理」を押し付けられた、「冷遇(疎外)」された、「非協力的」な態度を取られた。こういった時、私たちはなかなか冷静に対応できずに感情的な反応や態度をとってしまうことで関係や状況が悪化してしまい、居心地が悪くなってしまうことが往々にしてあります。

こういった「居心地の悪い状況や関係性」の沼にどっぷりはまり、そこから抜け出せなくなってしまう理由には2つの欠如があります。それは人間関係における「科学」と「戦略」知らないことによるものです。「科学」とは汎用的に活用でき再現性(普遍性)があるもの、「戦略」とは不毛な争いでムダなエネルギーを浪費しないことを意味します。

◆人間関係をより良くする「科学」を学び、「戦略」として活かせば、うまく協調・連携できるようになる！

そこで、本研修では職場や仕事の人間関係における「科学」を学び、「戦略」として活用する方法を身につけます。

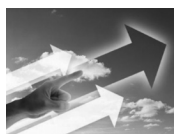
具体的には、

- ✓ 「コミュニケーションで生じやすい誤解」を生まない「人間関係」のつくり方
- ✓ 考え方や価値観が違う人たちとの話し合いで物別れや決裂することなく、建設的に「対話」する方法
- ✓ セクショナリズム(縄張り根性)の罠にはまらず、他部署との関係をうまく調整・調和する方法
- ✓ 価値観や考え方が自分とは全く異なる相手との「協力関係と互惠関係」のつくり方と維持のしかた

を理論と解説で理解し、演習で体得することによって日常実践できるようになります。

人間関係づくりに「科学」(再現性と継続性)と「戦略」(ムダに戦ってエネルギーを浪費しない)を取り入れて、職場内外の利害関係者とバランス良く連携・協調できるより良い人間関係をつくりたい方は、この機会にぜひご参加ください。

◆研修フォローアップ(事後行動支援)のおススメ



本研修には、事後行動支援(フォローアップ)をオプションで付けることができます。
研修後、職場での実践と学びの定着に向けてラーニングコーチがしっかりサポートします。
オリジナルのアクションシートを活用して、受講者は1か月間に2度、シートを通してコーチと直接やり取りを行います。
事後行動支援を実践された方と研修受講だけの方とを比較すると、成果の差は確実に開いていきます。

◆ 研修プログラム (9:30～16:30)

1. はじめに

・本研修開催の経緯と目的

2. なぜ、仕事の人間関係は難しくなってしまうのか

講義、演習

(1) これまで職場内外で上手くいった人間関係と上手くいかなかった人間関係を振り返って整理してみる

(2) コミュニケーションについての大前提と誤解

(3) コミュニケーションにおいて9割以上の影響を持つものとは

(4) コミュニケーションにおける同調圧力の弊害

①「沈黙は金、雄弁は銀」の理由

② 令和時代と一昔前の「ーを聞いて十を知る」感覚のズレ

③ 職場で「雑談」や「対話」が生まれにくい理由

④ 非難と批判の本質的な違い

3. 日本の組織(共同体)が抱える大きな特徴と問題

講義、演習

(1) セクショナリズム(縄張り根性)はなぜ起こってしまうのか？

(2) 同質的な人材や組織がひしめき合うと敵対関係になりやすくなる理由

(3) 分業を上手く進めることが難しくなりやすい理由

(4) 人事異動がうまくいかない理由

(5) リーダーの機能性は「能力」ではなく「存在」で決まる

① 牽引型リーダーシップと支援型リーダーシップの使い分け

② 能力よりも理解力・包容力・存在感

4. 良い協調関係と互惠関係を戦略的につくる

講義、演習

(1) ゲーム理論から学べる最も調和のとれた人間関係とは

(2) ポジティブな協調&互惠関係を構築して末長く維持する5つの心得

① ○○と比較はしない ② ○○は禁物 ③ 自分から○○しない

④ 相手の出方がどうであれ、○○でお返しをする ⑤ ○○に慢心しない

5. 研修の総まとめ

・全体の振り返り

・アクションプランづくり ～想いの共有と相互エール

講 師

中産連 講師 (研修トレーナー)

大学卒業後、経済団体にて人事評価制度&組織風土改革に携わった後に欧州ヘスポーツコーチ留学。現地のプロコーチ養成機関で組織心理学や動機づけ理論をはじめとする知識体系を学び、セミプロのクラブチームでの指導で実践技術を学ぶ。帰国後、通訳や講師を経て中部産業連盟に入職。公開&企業内研修の企画をはじめ、研修コンテンツの開発&プロデュースに携わる。教育計画策定アドバイザー経験、組織開発・風土改革、教育体系構築・運用のコンサルティングをはじめ、正解のない不透明な時代に生きるビジネスパーソンの活躍支援のために先進的かつニッチなテーマでの研修やコンサルティングを行っている。

【2026年度】 より良い協調・連携を生む戦略的な「人付き合い(人間関係)の科学」と実践 (12/2) 参加要項／参加申込書

参加費 (1名様)

	中産連会員	中産連会員外
セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)
フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)

★研修での学びをできるだけ早く活かせるように、行動とマインドの変容を着実に後押しします！

申込方法

●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp)
申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。
●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。
●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。
※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。

受講までの流れ

<会場受講の場合>
受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。
<オンライン受講の場合>
①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。
②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。
【オンライン受講の注意事項】
・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。
・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。
・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。
・研修の撮影・録音は固くお断りします。

キャンセルについて

お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
・会 場 受 講 の 場 合 ： 開催日の前日(土日祝日を除く) & 当日・・・・・・受講料の100%
・オンライン受講の場合 ： テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・受講料の100%
※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。

申込み・問合せ先

一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川
〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL:052-931-9824 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者	所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
☐ 会場					
☐ オンライン					
☐ 会場					
☐ オンライン					

申込責任者	所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	

中部産業連盟会員(○印をお付けください)

会員 ・ 会員外

0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行